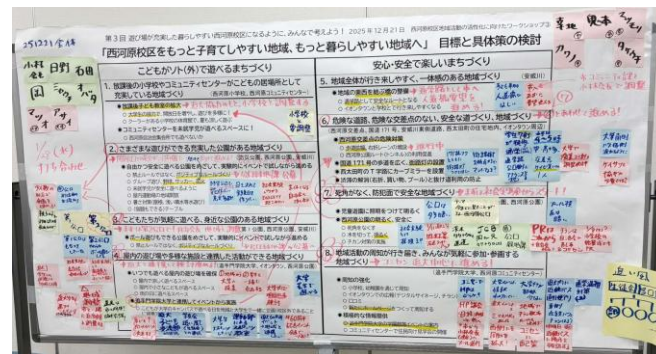


第3回ワークショップ 実施概要

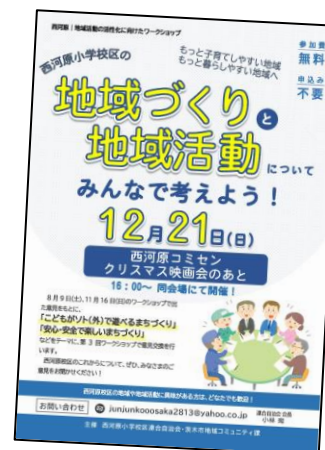
開催日時・参加者

- 日時:令和7年12月21日(日)16時00分～17時00分
- 場所:西河原コミュニティセンター
- 参加者:18名(地域住民6名、追手門学院大学2名、東保健福祉センター1名、茨木市公園緑地課1名、地域コミュニティ課4名、街角企画4名)



プログラム

- ① まちづくり目標のとりまとめ内容と具体策の実現に向けた意見交換
 - 2つの大目標と8つの目標、具体策等「西河原校区をもっと子育てしやすい地域、もっと暮らしやすい地域へ」に向けた「まちづくり提案」の体系の適否について確認
 - まちづくり提案の実現に向けた進め方について検討
- ② 今後の進め方
 - 2月21日(土)いばまちサミットに向けて
 - 次回打合せの日程調整、今後の進め方について確認



連続ワークショップを終えて、「西河原校区をもっと子育てしやすい地域、もっと暮らしやすい地域へ 目標と具体策の検討結果」を作成しました。
[詳細は中面をご覧ください！](#)

アンケート結果、参加者のみなさんの声



地域の方がいろんな方に声かけし、大学やさまざまな関係団体を巻き込みながら実施していただきました。

市からも公園緑地課が参加し、公園利活用について、具体的な話し合いをすることができました。

今回のワークショップでの熱い思いを、今後の地域活動にも活かしていただきたいと思います。

茨木市地域コミュニティ課 幸地課長



活発な意見が出ました。

今回のワークショップのことを重点的に進めていきたい。

多数の意見が出た点は評価できる。
どのように動かしていくかが次の課題だと思います。

＜今後の予定＞

いばまちサミット 2月21日(土) 13:30～(場所:おにクルきたしんホール)にて、連続ワークショップの成果を発表します！



茨木市 西河原校区 地域活動の活性化に向けたワークショップ

もっと子育てしやすい地域 もっと暮らしやすい地域へ

ワークショップニュース vol.3 令和8年1月

「もっと子育てしやすい地域 もっと暮らしやすい地域へ」 全3回連続ワークショップを終えて…

西河原校区の活性化に向けて**気軽に話し合う連続ワークショップ**。3回目を12月21日(日)に西河原コミュニティセンターで開催しました。

はじめに、前回までの意見をもとにまとめた**「2つの大目標と8つの目標」**を確認した上で、まちづくり提案の具体化に向けて話し合いました。当日は地域住民に加えて、追手門学院大学の学生支援課の方や、前回から引きつづき市の公園緑地課など、今後、連携して取り組んでいく予定の方々にも話し合いに加わっていただきました。

放課後子ども教室の充実に向けた追手門学院大学との連携、**公園での遊びの充実**に向けたポジティブなルールづくり、積極的な地域情報の発信に向けた**ホームページの立ち上げ**など、具体的な踏み出し方が整理できました。いよいよ動き出します。

整理できた内容は、**2月21日(土)「いばまちサミット」**にて報告します。みなさんぜひ聞きに来てください！



まちづくり目標のとりまとめについての確認と実現に向けた意見交換

第 3 回 「西河原校区をもっと子育てしやすい地域、もっと暮らしやすい地域へ」 目標と具体策の検討結果

まちづくりの大目標① こどもがソト(外)で遊べるまちづくり	まちづくり提案	目標、具体策	今後の進め方	まちづくりの大目標② 安心・安全で楽しいまちづくり	まちづくり提案	目標、具体策	今後の進め方
	1 放課後の小学校やコミュニティセンターがこどもの居場所として充実している地域づくり 西河原小学校、西河原コミュニティセンター	● 放課後子ども教室の拡大 ○ 大学生の協力で、開放日を増やし、遊びを多様に！ ○ クーラーがある小学校の体育館で、夏も涼しく遊ぶ ● コミュニティセンターを未就学児が遊べるスペースに！ ○ 西太田町自治会集会所でも遊べないか	⇒ 追手門学院大学・子ども交流部等に協力相談 ⇒ 西河原小学校と放課後子ども教室の開催日拡大について協議 ⇒ 放課後子ども教室の中で、追手門学院大学の運動部等にスポーツ教室の開催等相談		5 地域全体が行き来しやすく、一体感のある地域づくり 安威川	● 地域の東西を結ぶ橋の整備 ○ 通学路として安全なルートとなる ○ イオンタウンと学校とで行き来しやすくなる	⇒ 通学路としての人道橋整備に向けて、連合自治会を中心に、市へ正式に要望 
	2 さまざまな遊びができる充実した公園がある地域づくり 防災公園、西河原公園、安威川 	● 自由かつ安全に遊べる公園をめざして、実験的にイベントで試しながら進める ○ 禁止ルールではなく、ポジティブなルールづくり ○ グループ遊び、野球、サッカー、花火 ○ 未就学児が安全に遊べるように ○ 屋内運動場の地域開放 ○ 暑さ対策(屋根、浅い噴水等水遊び) ○ (宿題もできる)テーブル	⇒ 公園緑地課の協力のもと、関心の高い住民が運営に携わり、花火イベント等を試験的に実施 		6 危険な道路、危険な交差点のない、安全な道づくり、地域づくり 西河原交差点、国道 171 号、安威川東側道路、第 2 公園	● 西河原交差点の危険対策 ○ 歩道拡幅、右折レーンの増設 ○ 西河原公園ルート(トンネル)の利用促進 ● 国道 171 号の歩道を広く、街路灯の設置 ● 西太田町の T 字路にカーブミラーを設置 ● 渋滞の解消(右折、買い物、プール)と抜け道利用の防止	⇒ 西河原交差点の歩道拡幅工事は行政側で調整中 ⇒ 追手門学院大学で、通学時間の分散化に向けて授業コマ割りを検討中 ⇒ 歩道の明るさの確保は、歩道拡幅の際に周辺企業にも協力依頼
	3 こどもたちが気軽に遊べる身近な公園のある地域づくり 第 1 公園、西河原公園、安威川	● ボール遊びもできる公園をめざして、実験的にイベントで試しながら進める 禁止ルールではなく、ポジティブなルールづくり	⇒ 公園緑地課の協力のもと、公園のポジティブなルールづくりに向けて取り組む ⇒ 第 2 公園では、柔らかいボールを使ったイベント等、第1公園ではもちつき大会等、地域交流系イベント等 ⇒ 近隣自治会と協議		7 死角がなく、防犯面で安全な地域づくり 第 3 公園、西河原公園	● 児童遊園に照明をつけて明るく ● 西河原公園を明るく、安全に ○ 死角をなくす ○ 木を切って、明るく ○ チカン対策の実施	⇒ 公園緑地課と追手門学院大学が連携して、西河原公園で取り組んでいる社会実験「いばらき竹灯籠」と連携して取り組めないか検討 
	4 屋内の遊び場や多様な施設と連携した活動ができる地域づくり 追手門学院大学、イオンタウン、西河原公園 	● いつでも遊べる屋内や多様な遊び場を確保 ○ 屋内で涼しく遊べるスペース ○ 屋内で小さなこどもが遊べるスペース ○ 雨の日に遊べるスペース ○ 追手門学院大学の芝生広場は自由に利用可能 ● 追手門学院大学と連携してイベントから実施 ○ こどもが大学のキャンパスで遊べる日を地域と大学生と一緒に企画(校区外であることに留意)	⇒ 校区内から追手門学院大学の芝生広場に気軽に、安全に行けるように横断歩道の設置等要望 ⇒ 追手門学院大学の大学施設や芝生広場を活用したイベント等について、学生と一緒に企画する ⇒ 次年度の大学創立 60 周年イベントにあわせて、追手門学院大学と協議		8 地域活動の周知が行き届き、みんなが気軽に参加・参画する地域づくり 追手門学院大学、西河原コミュニティセンター	● 周知の強化 ○ 小学校、幼稚園を通じて周知 ○ イオンタウンでの広報(デジタルサイネージ、チラシ) ○ 口コミ ○ 新たにホームページをつくって周知する ● 積極的な情報提供 ○ 追手門学院大学の学園祭等イベントの案内 コミュニティセンターで住民向け見学会の開催	⇒ 追手門学院大学や社会実験、イベント等情報提供に向けて、地域でミマモルメでの発信、チラシ配布、ポスターの掲示、イオンでのデジタルサイネージでの周知等について体系的に取り組む ⇒ バス停への掲示等周知拡大に向けて各方面に協力依頼 ⇒ ホームページの立ち上げに向け、市の ICT 出前講座を受講して取り組む